鳥刊 ペンギンタイムズ

盗難事件多発中！「いしどろぼう」にご注意ください！

小石を巣に運ぼうとするアデリーペンギン

悪意はありません！皆必死なのです！

巣作りで発生する盗難事件

9月に入り、名古屋港水族館ペンギン水槽では3種のペンギン（アデリー、ヒゲ、ジェンツー）が繁殖シーズンを迎えた。ペンギンたちがまず最初に取り掛かるのが巣作り。材料となる小石をせっせと運び立派な巣を作る。がしかし、一筋縄ではいかない。毎年盗難事件が発生するのだ。今回はそんなペンギンたちの巣作り事情を少しご紹介。

小石を集めて立派な巣作りを！

飼育係が水槽内に石を運び込むとすぐにオスはたくさん石を積み上げて立派な巣を作り、メスへのアピールが始まる。ただし、石を運ぶのに夢中になりすぎて留守にしていると、他のペンギンがやってきて石を盗んでいってしまうことがある。ときには盗むところがバレてケンカに発展することもしばしば。そして、この盗難事件は野生下でも観察されている他、繁殖地が重なっている場所ではヒゲペンギンが後からやってきてアデリーペンギンから巣ごと盗んでしまうこともあるとのこと。

ヒゲペンギンの巣。名古屋港水族館では巣が安定しやすいようにリング状の土台を用意して設置している。このリングの中に石をすり鉢状に積み上げた巣を作る。石が少ないと卵が地面について濡れてしまうためしっかりと積み上げる必要がある。

ときには氷を巣の材料に・・・

水槽内の石は人気商品。うまく石を集められなかったペンギンはなんと水槽内に敷き詰められていた「氷」を石の代わりに使うことも。ただし、氷の場合は卵が濡れてしまうため材料としては不向き。その場合、巣に集められた氷は飼育係が溶かして取り除き、その後に追加で石を補充したりして対応している。ちなみに野生下では石だけでなく死んでしまったペンギンの亡骸を巣の材料使っていることもあるらしい。

石の代わりに氷を巣に運ぼうとするジェンツーペンギン。残念ながら巣材として使えないので飼育係が溶かして石を追加で用意している。

担当飼育係の声

繁殖シーズンが始まり、巣材となる小石がよそのペンギンに持っていかれるのは担当飼育係にとって日常的な光景です。今回はとある日に水槽内で作業をしていたら目撃した盗難事件をゆる～くご紹介したいと思います。意外と知られていない？ペンギンたちの巣作り事情についてぜひご覧ください。これを見ればペンギンたちの魅力がより一層深まるはずです。

ゆる～く紹介！繁殖シーズンならでは！「いしどろぼう」

名古屋港水族館の最新情報は、公式HP（https://nagoyaaqua.jp）をチェック！